

令和6年度 学校法人 今川学園 事業報告書

1、法人の概要

①名称：学校法人 今川学園 【昭和45年12月17日設立】

②住所：大阪府松原市天美北3-10-18

電話番号 072-337-1580

ファックス 07-336-3843

ホームページ <http://www.KONOMI-k.ed.jp>

③設置する学校：木の実幼稚園

定員480名

実員353名 (令和4年度 367名)

④理事長氏名：今川公平

*理事7名 評議員15名 監事2名 定例理事会年2回、臨時理事会2回開催

⑤教職員の状況

木の実幼稚園：園長1名 教員35名(内2名産休中) 事務職員1名

派遣職員バス運転士5名

外部委託給食調理員4名

令和5年度 新規採用者2名

令和4年度 退職者2名

2、木の実幼稚園の概要

① 定員、学年、実員内訳、学級数

定員480名	令和6年	幼稚園児実員320名	
	3歳児	5クラス	97名 前年度110名
	4歳児	5クラス	116名 前年度108名
	5歳児	6クラス	107名 前年度135名
			320名 353名
	未就園児クラス	27名	前年度 28名
	総合計	347名	前年度 361名

②教育目標及び方針

【教育目標】

a, 生活指導上の基本目標

- ・あいさつが出来る。 ・感謝の気持ちが持てる。
- ・けじめがつけられる。 ・自分のことは自分で出来る。
- ・友達のことも思いやる事が出来る。

b, 表現活動を通して、豊かな「感性」と「心」を育てる。

～造形、音楽、言葉による表現活動を通して、感じたことを素直に表現し、遊ぶ心を育てる。

c, 自分で考え、行動できる子供に育てる。

～いろいろな事柄、現象に興味を持ち、「何故」「どうして」「どうなるだろう」と考えられる力を育てる。

d, 友達と積極的に遊び、いろいろな遊びの工夫出来る子に育てる。

e, いろいろな遊びを通して、健康な心身を育てる。

③保育時間

○月曜日～金曜日 Aグループ 9：10～13：40
 Bグループ 10：10～14：40

④保育料及び諸経費

○保育料

全学年～ 38,000円／月（給食食材料費5,000円を含む）

※内 幼児教育無償化給付金 25,700円

※保護者負担分 12,300円

○バス協力費： 5,000円／月

⑤入園時の費用

○入園料：1,2年保育～40,000円 3年保育～50,000円

○設備協力費：20,000円

⑥預かり保育

○月～金曜日：13：40～17：00

○午前8時から保育始業まで早朝預かり保育を実施

○夏休み及び冬休み中の預かり保育を年間20日間実施

⑦行事の実施状況

○4月／入園式、進級式

○5月／個人懇談会、春の遠足

○6月／クラス別参観日、耳鼻検診

○7月／七夕祭り、内科検診、一学期終業式、夏期保育、夏季特別預かり保育

○8月／夏季保育、夏休み、地藏祭り、夏季保育

○9月／火災避難訓練、移動動物園3回、体験入園

○10月／入園願書受付、運動会、新入園児面接、秋の遠足

○11月／クラス別参観日、デイキャンプ

○12月／音楽発表会、個人懇談会、終業式、冬季特別預かり保育

○1月／始業式、年長ミュージアム遠足、防災訓練、クラス別参観日、歯科検診

○2月／節分、造形展、入園準備説明会

○3月／雛祭り、卒園式、終業式

⑧ 実施した事業の概要

1、地域開放型子育て支援 新事業 事業名「コノミナ」を行った。

令和5年10月末に新ホール「みなるホール」が竣工したことを受け、新ホールは、地域開放型の子育て支援事業を展開するベースとしての機能を持たせる計画を立案し、1歳から未就園児をもった親子を対象に様々な活動を「コノミナ」と命名し、令和6年5月より開始し、令和7年3月まで月平均2回から3回、合計26回行った。

絵本とおもちゃのライブラリーとしての「みなる文庫」、隣室の保育室は2歳児 ナースリークラスの機能を持たせるが、両方のスペース+2階「みなるホール」+新しく整備された園庭+既存のアトリエ棟などをフルに活用して、音楽、アート、健康、食など、親子が様々な活動を通して交流と情報交換を深める場を積極的に提供した。

外部講師、給食担当者も交えて、豊富なプログラムを提供、毎回親子15名はほぼ定員いっぱいとなる盛況が続き、満3歳児入園希望者の増加にもつながった。

加えて、コノミナ事業の一環として、給食事業者とも協力し、「木の実マルシェ」を3回実施し、食材、総菜、スイーツの販売を行った。

2、絵本とおもちゃのライブラリー「みなる文庫」の整備を完了した。

上記の「コノミナ」事業への活用のみならず、在園児・教職員対象に、絵本と玩具のバーコードによる登録と管理作業を一年かけて終える事が出来た。

絵本の蔵書が約2000冊、玩具が約200種類を数えるほどになり、保育室への貸し出し、教職員の研修に活用する為には、貸し借りの管理をバーコードによって行う、一般の図書館用の管理ソフトが必要となった。令和5年度から管理ソフトを導入し、教職員担当者の手作業によってすべての絵本・図鑑・紙芝居・教育関係図書と、玩具・パペット・視聴覚教材機器のバーコード登録を令和6年度中に終えた。

これにより、教職員相互で絵本・玩具の貸し借りがパソコンとスマホによって可視化出来るようになり、保育の円滑な実施が可能となった。

近い将来は、保護者対象に絵本と教育図書の貸し借りが実施できる様、体制を整える計画である。

2、令和4年度から計画していた、木の実幼稚園のアートとプロジェクト・アプローチ型保育を中心とした独自の実践を、一般書籍として(株)Gakken から令和6年11月に出版した。

- ・ 著書名「計画通りにいかない!ジグザグ保育がつくる子ども主体の学び」
～対話で進むプロジェクト型保育による3, 4, 5歳児の深い学び～
- ・ 著者 今川公平、京都教育大学 佐川早季子、滋賀大学 山本一成、実践～木の実幼稚園教員
- ・ 初版 5000部出版

京都教育大学准教授 佐川早季子先生の発案と、滋賀大学准教授 山本一成先生の協力により、木の実幼稚園での20年に渡るプロジェクト型保育の取り組みの成果を、3, 4, 5歳児のクラス担任教諭6人の実践を軸に、その理論と教育課程の実際について、教育関係者・保育者向けに纏めたものである。(株)Gakken 編集部の多大な協力により、一般書店向けに販売までのルートに乗せることができた。

今後の、幼児期教育界の新しい取り組みの一助になる事を祈っている。